

2014

保育セミナー in 静岡

メインテーマ「遊び」＝「教育」

●開催日／2014 年7月20日(日)・21日(月・祝)

●会場／静岡県総合研修所もくせい会館

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 TEL054-245-1595

●講師／三浦太郎(絵本作家)

澤登早苗(恵泉女学園大学人間社会学部社会園芸学科教授)

細田直哉(聖隷クリストファー大学社会福祉学部助教)

志賀口大輔(静岡県浜松市なごみ保育園園長)

相京香代子(わらべうた講師)

宮本由利子(オルガニスト演奏家・編曲家)

柴田晶子(口笛奏者)

相沢康夫(おもちゃデザイナー、百町森スタッフ)



三浦太郎作『ワークマンステンシル』



三浦太郎作『くっついた』

●参加費／11,000円(会員10,000円)

※宿泊費・食事代、材料費は含まれません。※託児はありません。※一日のみの参加はできません。

●定員／250名(先着順)

※お申し込みはご入金順に確定されます。

「百町森・保育セミナー2014in静岡」へのお誘い

百町森では毎年7月、海の日(祝日)を含む日曜と月曜に、保育セミナーを開いています。今年も素晴らしい講師の方々を迎え開催出来ることになり感謝しています。さて、幼保連携型認定子ども園の登場で今あらためて乳幼児期の教育とは何かを確認することが重要になっています。今回のセミナーでは、私たちが一貫して提案してきた「生活する環境を整え、遊びを中心にした保育」をもう一度「教育」という視点で見直しておきたいと考え、それに則した内容を用意しました。皆さんの参加をお待ちしています。

百町森 代表 柿田友広

主催／百町森 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠 1-14-12 TEL054-251-8700

全体会

1日目 20日(日)9:30~受付 10:00~ご挨拶、事務連絡(富士ホール)

(富士ホール)

●1日目20日(日)10:15~12:00

「命をつなぎ、人を育てる有機園芸 ~食と農と環境をつなぐ教育実践~」 講師:澤登早苗

近年、食育や食農教育に関心が高まっています。一方で自分が食べているものの本当の姿を知らない子ども(大人も)が増えています。自然の中で命が循環し、食と農と環境がつながっていることが実感できない暮らしが原因でしょうか。このような状況を解決していくためには、身近なところで有機園芸(野菜や花を育てる)を行うことが非常に有効であることもわかってきました。大学の教育農場、オーガニックカフェ、南青山にある子育てセンター「あいぽーと」などにおける長年の実践から、感じてきたことを紹介します。命を実感し、命をつないでいくためには何が必要で、何をすれば良いのか一緒に考えたいと思います。

●1日目20日(日)13:30~15:20

「プロフェッサーのエッセンス」 講師:細田直哉、志賀口大輔

子どもが遊んでいる時の何気ない動作や言葉のなかに実は、大事な意味があります。その隠された心理や発達を、プロフェッサーが鮮やかに読み解くという、目からウロコの時間です。なごみ保育園の映像を見ながら、聖隷クリストファー大学助教細田直哉先生が、乳幼児期における遊びのエッセンスを、分かりやすく解説してくれます。志賀口大輔園長とのトークにも熱がこもる事でしょう。参加者の明日からの子どもを見る目が変わるかも……。

●1日目20日(日)15:40~17:30

「自作絵本を語る」 講師:三浦太郎 聞き手:柿田友広

『くつついた』という絵本をご存じの方は多いはず。今や赤ちゃん絵本の代名詞のようになっています。その『くつついた』以降、多数の赤ちゃん絵本をだされているので三浦さんを赤ちゃん絵本の作家だと思ってしまう方も多いですが、なんと絵本作家としてのデビューは海外からだったのです。今回は三浦さんの生い立ちからイラストレーターとしてのデビュー、そして絵本作家への道のりを、日本で出版された絵本だけでなく外国で出版されたものも含め紹介しながら語っていただきます。

◆講師プロフィール

◆三浦太郎(みうら・たろう)

1968年愛知県に生まれる。大阪芸術大学美術学科シルクスクリーン専攻卒業。ポロニャ国際絵本原画展に入選し、海外でも幅広く活躍。◆自作絵本に『ちいさなおうさま』(産経児童出版文化賞美術賞受賞)『おおきなおひめさま』『よいしょ』(共に偕成社)、『くつついた』『なーらんだ』(共にこぐま社)(偕成社)『あ・あ』『あー・あー』(共に童心社)『TON』『工事現場』『ワークマンステンスル』(共にイタリア・コライーニ社)など多数。

◆澤登早苗(さわのぼり・さなえ)

山梨県生まれ。東京農工大学大学院連合農学研究科修了(農学博士)。恵泉女学園大学・大学院教授。1994年より同大において有機園芸をベースとした「生活園芸」教育プログラムを担当。国内外で有機農業の指導に当たる一方、2003年から東京南青山にある子育てセンター「あいぽーと」で「親子有機野菜教室」を指導する等、都市部で野菜の有機栽培を媒介にした子育て支援やコミュニティ再生に取り組んでいる。自宅のある山梨では、ブドウ・キウイフルーツの有機栽培の実践を行うとともに棚田の復田プロジェクトを主催。現在、日本有機農業学会会長。◆著書に「教育農場の四季-人を育てる有機園芸-」、「本来農業宣言」(共著)、「恵泉女学園大学のオーガニックカフェ」(監修)など。

◆細田直哉(ほそだ・なおや)

1971年山梨県生まれ。東京大学文学部哲学科卒業。東京大学大学院教育学研究科修了。翻訳家、小中学校教師、農業研修生、森のようちえんの理事長、短大講師などを経て、現在、聖隷クリストファー大学社会福祉学部こども教育福祉学科助教。人が環境との相互作用によって人になる過程を心理学的に解明し、人の育ちを支える環境の条件を探求することが研究テーマ。専門は教育人間学、生態心理学。◆主要訳書に『アフォーダンスの心理学』(新曜社)など。

◆志賀口大輔(しがぐち・だいすけ)

なごみ保育園(浜松市)園長 1974年生まれ。神奈川大学国際経営学部を卒業後、和光保育園で勤め始める。一斉保育に馴染めず、もっとゆったりと、そして丁寧な子どもを育てる保育を模索し始めたのは27歳で副園長になった時。一斉保育をやめ、環境を通した保育への改革を断行。ちょっと職員に嫌われる。でも、子どもたちが落ち着くという結果が伴ったことで、現場から共感を得ることに成功。30歳で、なごみ保育園の創設と同時に園長就任。丁寧な育児と豊かな遊びを通して願うのは子どもたちの生きる力を育むこと。現在、新たな可能性を求めてお洒落カフェ(N cafe)をオープンさせる為、奮闘中。今秋、オープン予定!



タイムスケジュール 20日(日)

9:30	10:00	10:15	12:00	13:30	15:20	15:40	17:30	19:00	20:00
受付	ごあいさつ・事務連絡	全体会 命をつなぎ 人を育てる 有機園芸	昼食・フリー	全体会 プロフェッサーの エッセンス	休憩	全体会 自作絵本 を語る	夕食・フリー	オルガニート と口笛の コンサート	百町森は22時まで営業

分科会

2日目 21日(月)8:40～受付 9:00～相沢康夫積み木ショー 9:45～事務連絡(富士ホール)

個性豊かな講師が様々なテーマで分科会を担当致します。
同行の参加者と相談して別々の分科会に参加し、後で情報交換しても楽しいかもしれませんね。

分科会①⑥

あいきょう かよこ
相京香代子
(浜名・三保)

①「乳児のわらべうた」

生まれて間もない子はぎこちない動きをしますが、遊んでいるうちになめらかな動きになります。大人が歌いかけると、声を出し、手足をバタバタして喜びを表します。健やかな成長を促すためにつくられた「わらべうた」を遊びましょう。

⑥「幼児のわらべうた」

仲間と「わらべうた」で遊んでいるうちに、体力がつき、知恵を身につけ、気力が育ちます。遊びの中で、人の気配や、息使い、また様々な感情に気が付きます。幼児期に必要な「うたあそび」について考えてみましょう。

◆相京香代子プロフィール：わらべうた講師。児童館や子育て支援センターの親子講座、保育士の研修で「わらべうた」を紹介している。あそびの広場「ぼこべんの会」主宰。2002年より続けているミニコンサート「古楽器と子守歌」で唄と朗読を担当。◆著書「わらべうたでゆったり子育て」(共著、富山房インターナショナル)



分科会②⑦

あいざわ やすお
相沢康夫
(富士ホール)

②乳幼児期の「教育」とは何か？

保育制度が大きく変わろうとしている今、改めて考えなければいけないのは、乳幼児期における「教育」とは何か？という課題だと思います。小学校からの「教育」と同じように考えて良いのか？否！では乳幼児期の「教育」をどう考えたら良いのでしょうか。「遊び」は、どう位置付けましょうか？ペスタロッツ、フレーベルを基本に、相沢と共に考えてみましょう。

⑦遊びを豊かにするために

保育室に、遊ぶおもちゃがある(物的環境)。遊べる時間もある(時間的環境)。場所もある(空間的環境)。なのに、うちの園の子はどうして遊んでくれないの？と思っている方に。あるいは、もう少しジックリ継続的に遊んで欲しいと、思っている方たちに。遊びを今以上に豊かな深いものにする為のヒントを、ご提案出来たらと考えています。でも、これってめっちゃ難しい課題なのかもしれませんね。まあ楽しくいきましょう。

◆相沢康夫プロフィール：おもちゃデザイナー、漫画家、積木パフォーマーと様々な顔があるが本業は百町森スタッフ。スイスネフ社他で、14点のおもちゃが製品化されている。◆著書：「好き！絵本とおもちゃの日々」「まだ好き・・・続・絵本とおもちゃの日々」(エイデル研究所)「おもちゃの王様」(PHP研究所)「La Q大百科」(世界文化社)共著、「ぼうしころころ」(福音館書店)解説、他。「わらべうたでゆったり子育て」ではイラストを担当。



分科会③

みやもと ゆりこ
宮本由利子
③④⑤は
(第一会議室)

③「オルガニート作曲・編曲」ワークショップ

1台で何曲でも曲が弾ける20弁の手回しオルゴール＝オルガニート用の曲カードを楽譜を見ながら作ります。♪ゆりかごの唄♪うさぎ(うさぎうさぎ、何見てはねる～)などを作る予定です。定員20人



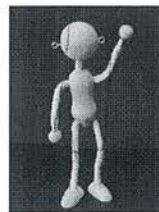
◆宮本由利子プロフィール：オルゴール演奏家・編曲家。神奈川県出身。7歳からバイオリンとソルフェージュを習う。学習院大学理学部卒業。アンティークオルゴールに感銘を受けオルゴールメーカーに入社、大型ディスクオルゴールの編曲を手掛ける。現在はフリーで各種オルゴールの編曲や、「オルガニート」の演奏活動を行う。また、歌や口笛、オカリナ、篠笛の伴奏、朗読の生BGMなどにオルガニートを使い、活躍の場を広げている。

分科会④

しばた あきこ
柴田晶子

④「口笛」ワークショップ

④口笛の世界チャンピオンに口笛を教わってもらいます。簡単な曲が一曲吹けるようになります。鳥の鳴き真似も教わります。



◆柴田晶子プロフィール：口笛奏者。秋田県出身。北海道大学経済学部卒業。民間企業勤務を経て、現在フリーの口笛奏者として全国・海外で演奏活動を行う他、口笛教室講師も努める。国際口笛コンクール2010年と2012年に女性の部で総合優勝。マリオンネットを操りながらの演奏など好評を博している。

分科会⑤

かきた とむひろ
柿田友広

⑤「マリオンネット」ワークショップ

百町森店主が簡単にできるマリオンネットを教えます。定員10人
材料費：2700円(税込)当日頂きます。

③④⑤のワークショップは同じ部屋でやり、最後皆一緒に演奏会をします。

◆柿田友広プロフィール：学生の時、『ゲド戦記』の翻訳などで知られる清水真砂子さんに出会い絵本に興味を持ち、1979年子どもの本専門店百町森を始める。1989年にドイツの幼稚園を見学してからはおもちゃの大切さを知りおもちゃも本格的に置くようになる。◆著書『プーおじさんの子育て入門』他



タイムスケジュール 21日(月・祝)

8:40	9:00	9:45	10:00	12:00	13:30	15:30
受付	積み木ショー	事務連絡	分科会	昼食フリー	分科会	百町森は18時まで営業
			① 乳児のわらべうた ② 乳幼児期の「教育」とは何か？ ③ オルガニート作曲・編曲 ④ 口笛 ⑤ マリオンネット		⑥ 幼児のわらべうた ⑦ 遊びを豊かにするために ③ オルガニート作曲・編曲 ④ 口笛 ⑤ マリオンネット	

今年も楽しい♪
皆様のご参加をお待ちしております。



このチラシや、園用の一括申込用紙は百町森ホームページからダウンロードできます。